

1、開催日時：平成 22 年 3 月 20 日 13：00～14：00

1、開催場所：サンパル秋田

1、技師会理事数：25 名

参加理事：17 名

阿部毅、佐藤寛、遠藤正志、三浦徹、宮野勇徳、川上登、奈良悦子、三浦浩子、平澤裕之、熊谷優子、齋藤敦、田中喜美子、高橋一彦、高橋稔、木内優子、金子栄一、高橋和則

委任状提出理事：7 名

藤田秀文、市川聡、高山憲男、安部真理子、伊藤晃、武田亮、村岡利生

欠席理事：1 名

伊藤優子

計 24 名で総理事数の過半数を超えており、今回の理事会は成立した。

1、書記：宮野勇徳（中央担当）

1、議事録署名人：佐藤寛、高橋和則

1、議事内容：阿部毅会長が議長となり、資料に沿って各担当者より内容の説明を受けながら審議された。以下に審議内容・決定事項を示す。

## 議 事

<議長>

阿部毅会長

<書記の選出>

中央、県北、県南、由利の各支部順で行われており、今回の担当地区は県南であるが、中央地区の宮野勇徳が担当した。

<議事録署名人の選出>

佐藤寛、高橋和則の 2 名が選出された。

I. 会長挨拶 阿部毅会長

この後に通常総会があるので、時間も無いことから挨拶は省略します。早速、議題に入ります。

II. 議題

ア) 役員推薦委員会からの理事交代の報告 ー阿部毅会長・宮野勇徳事務局長ー

2 名の理事課から退任願いがあり、欠員が生じるので役員推薦委員会に依頼をしましたところ、次の会員の方決まりましたので、報告いたします。

退任：県北理事 三浦弘子、中央理事 伊藤優子

就任：県北理事 佐藤義暢、中央理事 貝田奈津子

以上の提案について、理事会でのご承認をお願いいたします。承認が得られれば、総会で次年度の 4 月から新理事を加えた新体制で行くことを報告します。

この件につきまして、ご承認をお願いいたします。拍手を持って承認が得られましたので、今日の総会で報告いたします。その他に法務局への登記手続きを事務局で行います。

登記上、理事全委員の捺印があるのかどうかは分からないので、願っているところ（司法事務所）に問い合わせてみます。捺印の必要があれば連絡をします。

イ) 東北医学検査学会残高利用について —阿部毅会長—

・前回計上への追加提案

前回の理事会で平成 21 年度のパソコン、パソコンバックとデジタルカメラを購入することを報告しました。

また、東北学会の慰労会を開催する旨をお話し、了承を得ましたが、それに加えて平成 22 年度に向かって、公認会計用の会計ソフトを準備しなければならないかと思っています。

榊元会長から提供いただいた「秋臨技学会抄録集」を次世代に繋げるためにも製本したい。また、「東臨技史」「東北学会抄録集」も製本をして残したい。

慰労会に参加できない実行委員の方に対して、1,000 円相当のタオルを渡したい。技師会名で差し上げたいと考えています

以上、会計ソフト代、製本代、タオル代の 3 件の追加提案について、学会残高より支出をお願いしたいので、ご意見ならびにご承認をいただきたい。拍手を持って承認が得られたの、ありがとうございます。

ウ) その他 —阿部毅会長—

・日本輸血細胞治療学会指導者講習会参加推薦について（報告）

3 月 2 日に日本輸血細胞治療学会から指導者講習会を開きたいと連絡があり、各都道府県から 1~2 名を集めて開催したい。交通費・旅費は学会で負担します。中堅の 30~40 代前半の方を推薦していただきたい。輸血部門や学術部担当理事の藤田副会長と相談した結果、仙北組合総合病院の「林崎久美子さん」を推薦いたしましたので、報告させていただきます。

以上、議題として積み残した部分は終わりですが、何かご意見等がありましたらお願いいたします。ないようなのでこれで理事会を終わります。

社団法人 秋田県臨床検査技師会

議事録署名人 高橋 和則 ㊟

議事録署名人 佐藤 寛 ㊟